

プロフィール (自己PR)

- 弁護士であり、法や規則等の解釈・適用に精通しています。
- 両親ともに教員（母は公立高校教師、父が私立中学校教師）であり、私自身も一時期教職に興味を持っていたため、学校現場にはかなりの理解があります。
- 弁護士となり、労働者側の労働事件を数多く扱う中で、教員の過労死事件（報道されているものもあります。）や教員の残業代請求事件を多く扱い、教員の労働問題に精通しています。
- 中野区にある法律事務所にて在籍しており、市民団体であり区民の声の中野で活動しています。
- 弁護士団体において、構造改革プロジェクトチームに所属しており、昨今の新自由主義的改革に基づく、民営化や広域化、中央集権化に対する反対意見書を起草しております。それと同時に、容易な学校統廃合や教育現場への民間企業の進出、ICT技術の容易な導入には反対の立場です。
- 私自身も一児の父であり、今後どのように中野区の学校整備が進むかについて強い関心があります。
- 年齢は若く、経験は浅いですが、フットワークは軽くと自負しております。

氏名 藤原 朋弘

教育委員になった際に取り組む課題（箇条書き）

※優先度の高いものから順に、3項目以内で記入してください。

1. (課題) 主権者教育の実現 について

その解決方法（箇条書きで簡潔に）

- 憲法や法律含め世の中のルールについての出前授業
- 少人数学級における深い学び
- 地域の市民団体との協働
- 各学校において生徒が自ら決めることで意思決定の範囲を増やす

2. (課題) 地域的教育・少人数学級の実現 について

その解決方法（箇条書きで簡潔に）

- 安易な学校統廃合ではなく地域コミュニティと大勢は子ども学校づくり
- 教員の増加・少人数学級についての意見を上申する
- 施設寿命については、なるべく長期化できる方法を模索する

3. (課題) 教員の労働環境の改善 について

その解決方法（箇条書きで簡潔に）

- タイムカード等による勤務実態の客観的把握
- 教員数の増員についての意見の上申
- 部活動が休日の徹底
- 各校の行事類の見直し

氏名 藤原 朋弘

教育委員に応募する理由 (横書きで記入してください)

弁	護	士	に	な	る	こ	の	中	で	と	ま	だ	日	が	浅
い	で	す	が			そ	の	中	で	も	主	権	者	教	育
の	必	要	性	を	実	感	し	ま	す	。	特	に	私	は	
常	働	者	側	で	常	働	事	件	を	多	く	扱	い	ま	
す	が		自	分	の	権	利	を	行	使	す	る	方	法	
が	分	か	ら	な	い	方	、	体	裁	や	悪	い	意	味	
で	空	気	を	読	ん	で	自	分	の	権	利	行	使	を	
断	念	し	て	し	ま	う	方	と	多	く	お	会	い	し	
ま	す	。	こ	の	こ	こ	は	自	分	の	意	見	を	う	
ま	く	表	現	す	る	こ	こ	が	で	な	い	こ	い		
う	日	本	人	特	有	と	も	い	わ	れ	る	特	質	と	
繋	が		て	お	り		い	い	て	は	選	挙	に	お	
け	る	投	票	率	の	低	下	と	も	関	連	し	て	い	
る	と	考	え	ま	す	。	そ	し	て	こ	の	特	質	は	
子	ど	も	の	頃	に	受	け	た	教	育	次	第	で	変	
わ	り	得	る	も	の	た	と	も	考	え	ま	す	。		
そ	う	い	う	意	味	を	、	自	分	で	考	え	、	意	
見	を	述	べ	る	こ	こ	が	で	な	る	子	ど	も	を	
い	か	に	育	て	子	か	、	そ	の	た	め	に	教	育	
環	境	を	い	か	に	充	実	せ	る	か	、	そ	こ		
に	松	自	身	の	問	題	意	識	が	あ	り	、	教	育	
委	員	を	志	し	ま	し	た	。							

※1枚以内で記入してください